

コンクリート二次製品の画期的なジョイント工法

施工方法の革命

COUPLE GUIDE PIN JOINT

新開発カップル・ガイド・ピン・ジョイント工法

SANYU RESIN MOLD

新開発サンユウ・レジン・モールド工法



山田産業株式会社

YAMADA INDUSTRY CONCRETE FACTORY CO.,LTD

適応性100%

C.G.P.J.工法を提案します。

従来工法の弱点をほとんどクリアして……

カップル・ガイド・ピン・ジョイント工法

(株)サンユウクリエイトでは、長年のコンクリート二次製品および型枠考案開発の成果から、二次製品同士のジョイント方法として「C・G・P・J」工法を提案している。特殊ピンによるワンタッチ強力ジョイント工法は、適応性の広さから二次製品の全てに利用可能であり、その比類のないメリットの多さから、「ジョイント工法の革命」という評価を受けている。



▲落蓋式側溝T-20タイプの側面土圧公開実験(関係官庁立ち会い)
 ※C・G・P・J工法は0m接近実験においてタワミ0.5~0.1%、製品の継手部のズレ不等沈下なし、施工時間大幅短縮等、画期的なジョイント工法としての有効性を立証した。



▲G・P側溝300×400×2,000(T-20)、ガイドピンに注目。
 ▲クレーンを徐々に下げ、まず上部の傾斜ピンにアジャストする。
 ▲上部ピンを支点にし更に下方に回動、下部ピンが連結され完全密着。
 ▲G・P側溝宙吊りテスト(483kg)、ピンだけで強固に連結、完全一体化。

C.G.P.J.工法の特長

- ① 製品同士を強固に連結し一体化するため、外圧に対する応力が著しく増大する。
- ② 施工後、自重による不等沈下・ズレ・転倒などの事故防止に、抜群の威力を発揮する。
- ③ 施工性の良さは他に例がない。
 ◎簡単安全引き寄せ ◎一発定位置接合 ◎通り、高低の修正不要 ◎カーブ施工
- ④ 弾性に富む特殊樹脂ピン(特許製品)の使用で、製品にキズをつけない。ピンは「せん断」に対して高強度であり、耐久性は半永久的である。
- ⑤ 止水ジョイントにはシール材使用で完全防水が可能。また、雨水を地下に還元する場合はピンの接合のみを行い、ジョイントの隙間をそのまま利用できる。
- ⑥ 機械力を駆使する大型製品、大重量製品の施工には特に威力を発揮し、短期間施工を可能にして経済効果も抜群。
- ⑦ 製品の大小、また重量により、ピンの種類も豊富に準備している。

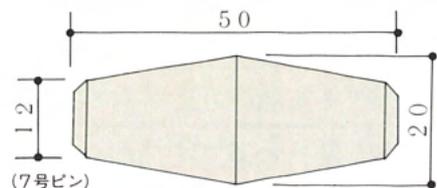
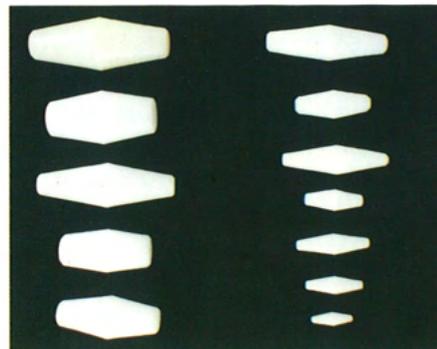


▲落蓋式側溝T-20タイプ、C・G・P・J工法採用製品

従来工法との比較表

ジョイント工法名	一体化	不等沈下・ズレ	カーブ施工	作業性	汎用性	経済性	総合
①セメントモルタル目地工法	×	×	○	△	×	○	×
②雄雌噛合せ式工法	△	△	△	○	△	○	△
③鋼製材使用ジョイント ボルトナット、PC鋼棒、ステンレス	○	○	×	×	○	×	△
④カップルガイドピン工法	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

ガイドピン



カップルガイドピン強度試験表

号	寸法 (mm)	せん断面積 (mm ²)	最大荷重 (Kg)
1	150×50-26	1963	5025
L 2	90×36-19.5	1018	2710
2	70×36-24	1018	2710
L 4	90×30-14	707	1900
4	70×30-18	707	1900
5	60×30-21.5	707	1900
6	80×25-12	491	1256
L 7	70×20-8	314	840
7	50×20-11.5	314	840
L 8	50×15-7	177	452
8	40×15-9	177	452
9	40×13-6	133	360
10	30×10-5	78.5	210

材質 / トーネン PP
 試験方法 / 丸棒試験片のせん断試験により平均応力を算出
 使用試験機 / MTS-810-15 標準材料試験機

C.G.P.J.工法5つのOK

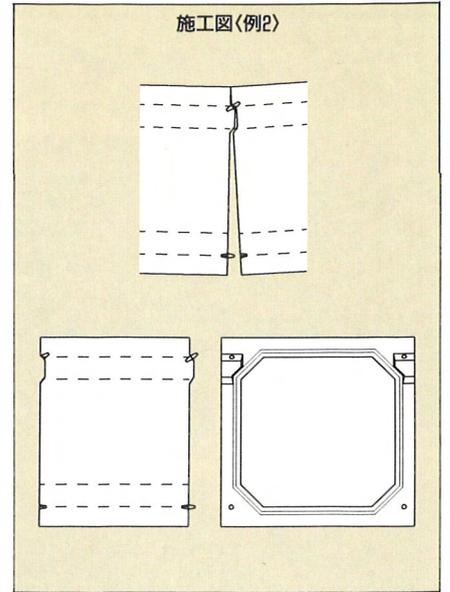
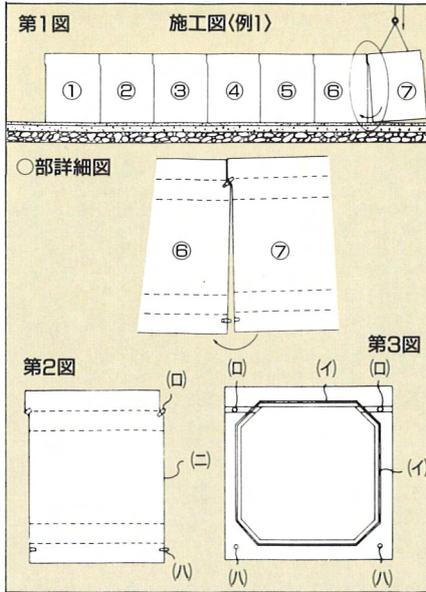
比類なき施工性の良さ……

- 簡単、安全施工
- 強力ジョイント施工
- 抜群の仕上がり美観
- 驚異的な施工時間の短縮
- 大幅な経済効果

カップル・ガイド・ピン・ジョイント工法 ボックスカルバート施工



第1図は既に設置された製品①～⑥に対して、製品⑦を設置しかけている状態である。下の詳細図のように⑦を傾斜させて、まず⑥の上部テーパ面に固定されたガイドピンと⑦のテーパ穴を浅く接続する。次にクレーンを徐々に下げながら⑦を下方向にずらすと、⑦は自然と矢印方向に回転し、下部水平ガイドピンが接続される。クレーンのフームをごく小さく振ることによって上部、下部の4本のガイドピンはより奥まで貫入され、製品⑥と⑦は密着して設置される。第3図の製品の端部に設けた浅い溝(イ)に装着したシール材は、第2図のフラットな面(ニ)に密着するので、シーリングも完全に行われる。カップル・ガイド・ピン・ジョイント工法は以上のように製品同士の位置合わせ、引き寄せ密着を著しく簡単かつ確実に行うことができ、作業性の向上、工期短縮に大きく寄与する工法である。



▲がんちゃん90型(玉石模様)▲



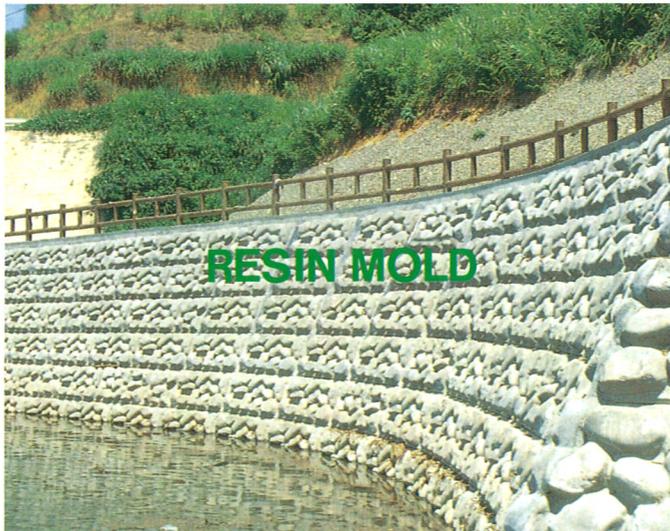
▲NSブロックT型(亀甲タイプ)▲



レジンモールド 大型積ブロック



▲がんちゃん60型(みかげ石模様)



▲グレーブストーン

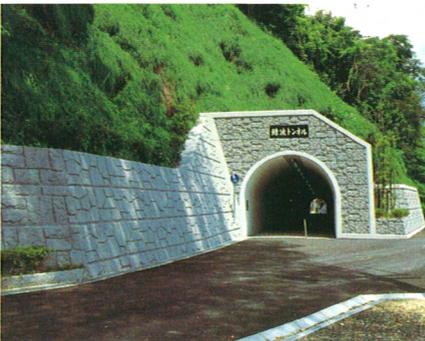
開発商品の一部
参考写真



▲がんちゃん30型(鉄平石模様)



▲がんちゃん30型(鉄平石模様)



▲ヘイベック(みかげ石模様)



▲NSブロックG型(みかげ石模様)



▲グラストーン(みかげ石割肌模様)



▲ノビタSQ-Aタイプ(急勾配施工可能)



▲ノビタSQ-Aタイプ(ブロック張り)



▲ノビタSQ-Aタイプ(抜群の施工性)

施工方法の主流 C.G.P.J.工法



▲L型水路 H2500



▲抜群の短時間施工

コンサルティング業務

100%の満足を……

時代は、コンクリート本来の機能を生かしながら、同時に“自然との調和、自然との同化”を求めています。

私達は、将来、予測されるコンクリート二次製品及び、その型枠について鋭意自主開発をすすめております。

同時に、提供商品と施工方法についても、施工現場の状況にマッチするよう、またエンドユーザーのご満足を頂けるよう、コンサルティング業務を行っております。



▲C・G・P・J工法採用(側溝見本)



▲側溝カルバート(400タイプ)



▲暗渠タイプ側溝(勾配付)



▲暗渠タイプ側溝(フラットタイプ)



▲兀型ブロック施工状況

開発商品の一部
参考写真

自然保護は人類の義務です。 サンユウ・レジン・ モールド工法

- 天然資源の保護
- 自然景観の保護
- “ひと”にやさしい環境の創造

サンユウ・レジン・モールド工法

そのテーマは「ひとと自然に提案する愛です」
コンクリート本来の機能を生かしながら、限りなく自然と同化させる……
それがサンユウ・レジン・モールド工法です。

自然のぬくもりを そのままお届けします。

- 石肌……みかげ石、鉄平石、玉石、その他、幾何学模様など
- 木肌……くぬぎ、焼杉、松、素木、板目模様など

抜群の転写技術

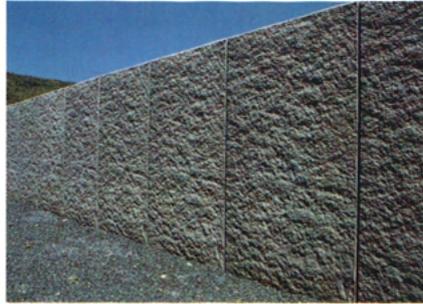
コンクリート二次製品の表面模様と着色は、自由自在です。
ご要望により、オリジナル製品を設計、製作してお届けします。



▲L型擁壁(鉄平石模様)



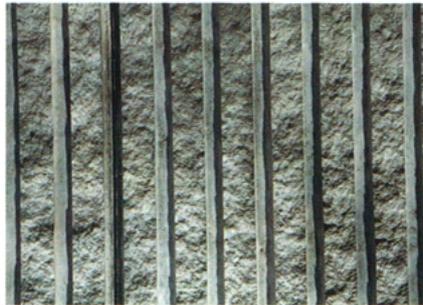
▲L型擁壁(松肌模様)



▲L型擁壁(みかげはつり模様)



▲L型擁壁(焼杉板模様)



▲L型擁壁(みかげはつり模様リップ付)



▲L型擁壁(くぬぎ肌模様)



▲護岸ブロック(みかげ割石模様)



▲積ブロック(みかげ割肌模様)



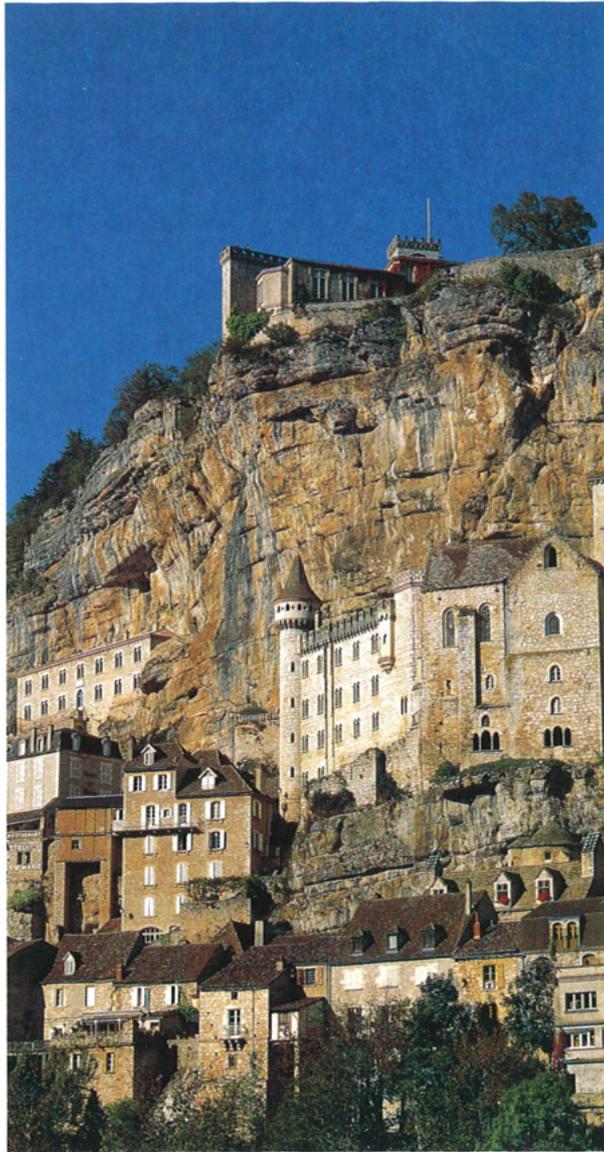
▲護岸ブロック(玉石模様)



▲玉石模様拡大

工法の特長

- ①従来のコンクリート製品製造と全く同じ方法で、表面模様入りの製品製造が可能です。
- ②型枠は鋼板と特殊樹脂の面板でできており、摩耗を克服して長期使用を可能としました。
- ③転写技術(型どり)と製品の脱型技術についても、数多くの実績が、サンユウ・レジン・モールド工法の優秀性と簡易性を証明しています。



YAMADA



山田産業株式会社

YAMADA INDUSTRY CONCRETE FACTORY CO.,LTD

北海道砂川市吉野2条北3丁目

TEL 0125-52-2108(代) FAX 0125-52-2407